

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2021. 3. 18
第 1969 回例会



会長 小泉浩一 会長エクト 佐藤邦裕 幹事 内山庄栄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12

3 月は水と衛生月間です

3 月 8 日~14 日は世界ローターアクト週間です

会長挨拶 小泉浩一 会長



会員の皆様、こんにちは。大変ご無沙汰いたしました。新型コロナウイルス感染症対策のため約 2 か月間ロータリー活動を停止しておりましたが、茨城県独自の緊急事態宣言も 2 月 28 日 (日) に解除され、1 都 3 県に延長して発出されておりました緊急事態宣言も 3 月 21 日 (日) 解除の見込みとなりました。これらを踏まえ、3 月 11 日 (木) に理事会を開催し今後のクラブ活動について検討を行いました。最近の情報等によりますと、新型コロナウイルス感染症の発生は抑え込まれつつあり、重症者、病床の使用率ともに改善してきているとのこと。しかしながら、新たな変異ウイルスの問題などもあり、十分注意しながらロータリー活動を再開することになりました。3 月中は会食を止め、持ち帰り弁当の対応といたします。どうぞご理解のほどお願いいたします。

例会は 2 か月ほど休会でしたが、社会奉仕委員会の活動として、会員の皆様にマスクの提供をお願いして、多くのマスクを提供していただきました。特に(株)日立製作所大みか事業所の平田博之会員より 4,000 枚のマスクを提供していただきました。平田伸一社会奉仕委員長の計らいにより、3 月 1 日 (月)、日立市役所とみなみひまわり学園を訪れてのマスク贈呈を日立港ロータリークラブ代表として糸賀前会長、内山幹事に対応していただきました。ありがとうございました。マスク贈呈式の模様はケーブルテレビ Jway、茨城新聞にて報道された次第です。

昨年の 3 月 17 日に茨城県内初の新型コロナウイルスの感染者が出ました。ちょうど一年経った昨日、茨城県では 40 名の感染者の発表がありました。なかなか終息できない厄介な感染症に今後も向き合っていかなければなりません、細心の注意を払って活動を展開していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

例会報告

- 開会点鐘 小泉浩一 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「奉仕の理想」
- 唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

2020-21 米山奨学生 李 曉彤さん
ようこそいらっしゃいました。

今月の誕生日祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

太田秀夫さん (3 日) 根本成二さん (8 日)
八幡 康さん (10 日) 木村昌永さん (15 日)



今月の結婚記念祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

鈴木 稔さん (9 日)
鈴木起一さん (12 日)



次年度第1分区ガバナー補佐およびインターアクト委員長委嘱状の交付

鈴木稔会員は 2021-22 年度国際ロータリー第 2820 地区第 1 分区ガバナー補佐、菅原光雄会員は同青少年奉仕委員会のインターアクト委員長に委嘱されました。



- ・2021 年度米山記念奨学会オリエンテーション開催の案内
- ・ハイライトよねやま 252 号
- ・1/16 開催 奉仕プロジェクト・ロータリー財団合同セミナー記録 DVD の送付
- ・2020-21 年度米山記念奨学会学友会記念冊子送付
- ・みなみひまわり学園よりマスク寄贈のお礼
- ・第 2820 地区財団ニュース 1.2 月号
- ・みなみひまわり通信 3 月号

その他報告

My rotary へのクラブ登録率を向上させる。

【第 8 回理事会報告】 3/11 開催

【審議案】

- 1.2 月度出席率 例会無し
- 2.3 月例会開催と会食方法について
3月 4 日、3 月 11 日 取りやめ
3 月 18 日、3 月 25 日 開催
- 3.例会プログラムの変更
- 4.八幡康会員 3 月 31 日退会
交代 日立埠頭㈱取締役総務本部長 桑名智行氏
- 5.山田耕一会員 3 月 31 日退会
交代 茨城キリスト教学園 理事長 笹尾 光氏
- 6.HP 会員専用コーナーのパスワードについて
- 7.米山奨学生 李さんのお別れ会について

【審議結果】

- 審議事項 1 承認
- 審議事項 2 承認 3/18, 3/25 は持ち帰り用弁当
- 審議事項 3
3/18 会員卓話 鈴木稔君／私と RC 今野紀仁君
3/25 会員卓話 八幡 康君／私と RC 平田伸一君
4/1 (木) 観桜会は中止→ 夜間例会 (兼送別会)
4/8 会員卓話 菅原光雄君／私と RC 岩田秀邦君
4/15 会員卓話 鈴木崇久君／私と RC 金村吉晃君
4/22 会員卓話 額賀儀秀君／私と RC 太田秀夫君
5/13 テーマ卓話「奉仕の扉を探る⑤」
内山庄栄会員 (新型コロナ感染防止下での事業運営について)
- 5/20 会員卓話 吉成公一君／私と RC 藤田博君
5/27 会員卓話 古川英希君／私と RC 鋤柄純忠君
6 月は予定通りのクラブ協議会、最終例会とする。
- 審議事項 4 承認
- 審議事項 5 承認
- 審議事項 6 パスワードはメールで配信 (FAX 含)
次年度、ホームページ管理委員会を情報・広報委員会に組み入れてホームページの管理運営を行う。
- 審議事項 7 承認 3/18 (木) 例会で送別

●報告事項

出席報告

佐藤泰子 SAA

会員数	出席数	出席率
39	25	69.44%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席1名)	11	100.0%

本日の食事メニュー：持ち帰り用弁当

ここにこ BOX 報告

佐藤泰子 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 太田秀夫さん…ともかくにも健康第一！
- 根本成二さん…45 歳になりました。禁煙にチャレンジです。
- 八幡 康さん…61 歳になりました。自粛生活が続いている効果か、先日の人間ドックでは各種数値が改善。これからも健康第一でいきます。
- 木村昌永さん…56 歳になりました。体調には問題がないので、しばらくは好きなことをやっていたいこうと思います。
- 鈴木 稔さん…出会いから 50 年、共に暮らして 46 年が経ちました。三日坊主の私にとってこのこと自体がとてつもない快挙だと思っています。妻には心から感謝しています。

目標 1,507,000 円

人頭分担金 42,000 円

本日のご芳志 18,000 円

トータル 1,242,500 円

幹事報告

内山庄栄 幹事

【受信書簡・メール】

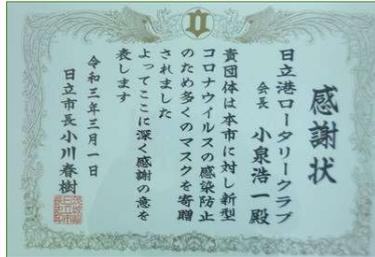
- ・ザ・ロータリアン 3 月号
- ・3 月ロータリーレート \$1 = 106 円
- ・会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催案内
ロータリー賞の説明会開催の案内
- ・2021 年度米山奨学生カウンセラー選任のお願い

2021-22 年度米山記念奨学生 世話クラブ

馬 雯 (マブン) 女性 中国
 茨城大学 社会インフラシステム科学専攻
 準世話クラブ 日立中央 RC
 次年度カウンセラーの選任
 → 小泉会長より会員に依頼する

回収マスクの寄贈

3月1日、糸賀パスト会長、内山幹事、平田伸一
 社会奉仕委員長と事務局で、日立市役所とみなみひ
 まわり学園を訪れ、皆さんから回収したマスクを寄
 贈した。小川市長より感謝状が贈られた。



内山幹事は Jway
 の取材を受け、後日
 放映された。

さんのお役に立ち、喜んでいただけるような仕事
 を一生懸命行っていきたくと思います。また、ロ
 ーターも積極的に活動していきたくと思います
 ので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



米山奨学生、李さんの送別

3月14日(日)に米山記念奨学生終了式を迎え
 た李さんに、小泉会長より最後の奨学金が支給さ
 れ、記念品と花束を贈呈しました。

米山記念奨学会の特別寄付

元会員、故長谷川勇人氏夫人の
 長谷川満利子さんは、米山記念奨
 学会の特別寄付に50万円寄付さ
 れた。2016年6月以来2度目
 で、第10回米山功労者となった。
 小泉会長と鋤柄米山委員長はお礼
 に伺った。



記念品の笠間焼

長島会計

2020-21 年度収支決算(2月末現在)の状況により、
 2021-22 年度年会費減額の提案があった。今後の収
 支状況をみて次年度年会費減額を考慮したい。

ビジター挨拶

李 曉彤さん



皆様、こんにちは。茨城大学の
 李曉彤です。奨学生になってから
 もう1年になります。世話クラ
 ブの日立港ロータリークラブにと
 ても感謝しております。コロナウイルスのため、
 最初の数か月間は世話クラブの例会が中止さ
 れて、奨学生になった実感は薄いものでした。

新会員挨拶

五来美奈会員



ご挨拶がだいぶ遅れてしましま
 したが、1月7日(木)に入会させ
 ていただきました五来クリーニング店
 の五来美奈と申します。どうぞよ
 りしくお願いいたします。お店は久慈
 浜町に本店があり、取次店として大みか店、かわ
 ね屋の隣に南高野店、東海村のグルービー(レス
 トラン)の前に東海中通り店がございます。また、
 大みか体育館の並びに大
 型コインランドリージャ
 ブスがあります。総従業員
 20名の町のクリーニ
 ング店ですが、地域の皆



しかし、状況が改善し例会に参加し始めた後、
 学友会の先輩がオリエンテーションで言った
 奨学生になって得た経験と成長を感じました。
 例会に参加するたびに、礼儀や話し方などの経
 験を教えていただきました。鋤柄さんには家族
 や友達のように世話をさせていただきました。ロ
 ーターアンとの会話から多くの経験談を聞
 きました。例会で唄うロータリーの曲から、ロ
 ーターアンは奉仕精神に対する尊敬を感じ
 ました。今年は特別な一年です。去年2月から

始まったコロナは私たちのライフスタイルに大きな変化をもたらしました。私の故郷武漢は大きな被害を受け、両親は元気ですが、亡くなった親戚や友人もいました。人生のもろさと健康の重要性を感じました。家族と離れた1年間、ロータリーの世話のおかげで私は安心して過ごすことができました。

学校は4月からオンライン授業に変わり、毎週研究室のゼミもオンラインで実施されました。しかし、オンライン授業やオンラインオフィスは、今後の新時代では避けられないトレンドであると思います。私の研究は歴史に関するもので、図書館は参考にできる資料がたくさんありますが、図書館も次々と閉館しはじめました。幸いなことに図書館の限られた開館時間に資料を集めることができました。奨学金のおかげでアルバイトの時間を節約でき、修士論文は無事に完成して、学校で優秀論文賞を受賞しました。最近の生活はとても疲れますが充実しています。ロータリー米山奨学会のおかげで、素晴らしい学生生活が過ごせました。卒業後、中国に戻って、地元の建築設計事務所に入ることが決まりました。皆様と一緒に過ごした時間や奨学生になってから勉強したことを忘れずに、中国でロータリーの精神を広げていくように続けて頑張りたいと思います。以上です。皆様、誠にありがとうございました。

本日のプログラム

私と RC

今野紀仁さん

『近況報告』



私は自動車買取専門店を営み、中古車を流通される仕事をさせていただいています。全国に自動車専用のオークション会場があって、検査を行いランク分けされるシステムになっています。私が自動車業界に入った25年前は、不透明な走行メーターの修復歴が多くありました。それらを無くし、公正かつ効率的な中古車流通を創造していくことの始まりでした。私も日本中古自動車販売協会連合会茨城支部の流通委員として活動しておりました。

自動車業界は100年に一度の大変革時代に突入

してしまっているので、自動車ではない他の分野の仕事にもチャレンジしていければと思っています。話は変わりますが、ロータリークラブの奉仕の精神で、今期、子供会のサッカー少年団会長を務めさせていただくことになりました。ご清聴ありがとうございました。

会員卓話

鈴木 稔さん

『徒然なるままに・・・』



「徒然なるままに、日ぐらし硯にむかいて、心に移りゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。」

有名な鎌倉時代の吉田兼好による「徒然草」の序段の一説です。この1年の間、自宅にいる時間が非常に多く、たくさんの書に触れる機会が増えた一方で、いろいろ考える時間も増えたようです。日頃お世話になっていて、プログラムのやりくりで苦勞している山口会員の唐突な卓話の振りでしたので、何とか今日は、まさしく徒然に昨今感じた事を、そこはかとなく話してみます。

先日来、次年度ガバナー補佐の勉強会の一環として地区の会議に4回ほど出向いています。5年ぶりの地区への出戻りでしたがアウェー感はなく、むしろホーム感すら感じるほど順調なスタートが切れました。歴代ガバナーの方々と混じると、私自身がこの年にして「若手」と感じるくらいです。クラブ代理の顔として、第一分区の更なる結束を図り、また地区では地区運営の船頭の一人として、努力、勉強していきたいと思っています。

そもそもロータリーの基本は、その性格上「密接、密集、密閉」が大きく関わってきます。コロナ禍の中そのすべてが奪われてしまっている今、「膝をつき合わせて一緒に考えたり、肩を組みあって一緒に行動したり、口角泡を飛ばして議論しあうこと」に代えてどのように連携をとり、どのように協力しあい、ロータリー全体のためにどのように発展的衝突をし合うかが問われています。

未曾有の状況の中、全く方向性が見えないのです。分区発展のための指針、助言など頂きたく会員の皆様にご協力をお願いしたいと思います。私の今の正直な気持ちは、フランスの詩人ポール・ベルレーヌの言葉にあります。「選ばれてあること

の健気と不安とふたつ我にあり」です。Altruism と Egoism、利他主義と利己主義と訳され対極を表す言葉として扱われていますが実際はどのようなのでしょうか。利他的行動、すなわち自分に何らかのコスト（時間、労力、お金など）を負いながら他者に利益を与える行動を言いますが、実はヒトだけが直接のお返しを期待できない、血縁関係のない他者にもこの利他的行動を示すと言われていいます。（例：寄付、献血、ボランティアなど）。しかし私の解釈はこの利他主義こそ究極の利己主義ではないかと信じて止みません。何かを、誰かを応援することは、ひいては結局自分を応援することではないかと。この気持ちを実感し、悲しくて、さみしくて、うれしくて、誇らしくて枯れるほど涙を流した経験があります。甘ったれ坊主だった自分がちょっとだけ大人になった曲がり角でもあります。

大学3年、21才のときです。この年1968年は東大紛争、プラハの春、キング牧師暗殺、パリ五月革命、小笠原諸島返還、三億円事件、川端康成がノーベル文学賞受賞など様々な出来事があった激動の一年です。高校時代の親友のいる北海道大学に夏休みを使って生まれて初めて北海道を訪れました。当時炭鉱の廃坑が続き、その代わりに小さな工業団地が出来始めていました。北大の友人が所属する ESS の支援事業として、高校に進学できずにやむなく就職し、しかし向学心のある優秀な少年たちに高校課程の英語の添削講座を提供しようというのです。その日、美唄市にある小さなダンボール工場での説明会に同行しました。そこで私は16才のI・M君と運命の出会いをします。

説明会の会場の外の廊下で一人立ち聞きをしている少年がいました。彼を別室に呼んで話をすることにしました。礼儀正しく、真面目な好少年というのが第一印象です。しばらくして工場の上司らしき男性が入ってきて、彼は連れて行かれました。説明会は終わり私たちが帰途につこうとしていた時、工場の門のところで彼が私を待っていました。友人たちを先に帰して、また彼と話し、やっと事情が飲込めました。彼の病名は「若年型筋強直性ジストロフィー」でした。この時は、ほとんど症状は感じられないほどでした。

それから二年間、私と彼との添削授業と、手紙の交換が始まりました。50回ほどのやり取りで、大体の高校課程での英語の基本が終了し、私も就

職し多忙な日々の中、彼との交信は途絶えました。それから4年が過ぎ、私も結婚し、東京で新婚生活をスタートしていました。そんなある日のこと、会社の受付に私への面会の方が来られました。合ったとたん私は息をのみました。「ひょっとしてM君のお母さんですか？」と言いそうになりそうなほど彼の面影をしたその人は、3冊のノートを私に差し出しました。終わりの方は、字が震えていてほとんど読めませんでしたが、時々出てくる私の名前を読みながら泣くのを押えられませんでした。「息子は先日なくなりました。この日記をどうしても鈴木さんに見せなくてはと・・・」

彼が亡くなって46年、私の結婚の周年と同じです。彼への何気ない応援でしたが、今まさに彼がいつも私を応援してくれています。息詰まった時、なげやりになりそうな時、辛い時、たまたまうれしい時、また、何か誇らしいとき、いつも見上げる夜空に君という「北極星」が見えるのです。

「ありがとう、M君、いや、Mさん」

先週の花
 ‘スプレーカーネーション’
 花言葉：美しい仕草



今週の会場の花
 ‘カンパニユラ’
 花言葉：感謝



閉会点鐘 小泉浩一 会長

新型コロナウイルス感染症対策としてマスクを寄贈

平田伸一社会奉仕委員長

新型コロナウイルス感染症対策として、日立市及び日立市内の知的障害者更生施設みなみひまわり学園へマスクを寄贈した。3月1日（月）、内山庄栄幹事はじめ3名が日立市役所を訪れマスク4,000枚を贈呈、また同日みなみひまわり学園を訪れマスク600枚を贈呈した。小川春樹市長は、「マスクは毎日使うもので、いくらあっても大変ありがたい」と謝辞を述べられた。コロナ禍の今、ロータリー活動が制限されるなか、マスクを寄贈できたことは社会奉仕の観点でも大変有意義な活動となった。また、日立市役所での贈呈式の模様はJwayにて放映され、ロータリーの公共イメー

ジ向上にも繋がった。

みなみひまわり学園



日立市役所



その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆桜例会親睦ゴルフコンペ

4月1日(木) 9:12 スタート
 静ヒルズゴルフクラブ

ご出欠の申込みは、例会場受付または
 電話・メールにて事務局まで!!!

今後のスケジュールのご案内

- 4月1日(木)例会 18:00 美かの
 「夜間例会(兼送別会)」
- 4月8日(木)例会 12:30 美かの
 「会員卓話 菅原光雄さん」
 「私とRC 岩田秀邦さん」
- 4月15日(木)例会 12:30 美かの
 「会員卓話 鈴木崇久さん」
 「私とRC 金村吉晃さん」

編集後記

▼今例会は、コロナ禍再開後初のものだが、鈴木稔会員の卓話にしんみり心のぬくもりを感じ、編集後記に何を書くべきか迷う。▼ロータリーの奉仕の理念は結局自分に返ってくるものというお話は、俗に言い換えれば「情けは人のためならず」の真実に通ずる普遍性がある。▼一方、後半の筋委縮症の成年とのエピソードについては筆者の職場での経験と重なる。▼筆者の職場に現場から異動してきた現業的仕事の方がいたが、進行性の筋委縮症だった。若いころは職場野球チームの選手だったのに、当時は自転車を杖代わりに懸命に通勤していた。▼いよいよ足腰が弱ってきても50才までは頑張る、という目標を持ち、達成すると自主退職して療養に専念するようになった。▼その様子に人間の崇高さに似た感じを持ったが、今年に延期されたパラリンピック選手への感じも同様だ。開催は危ういがぜひ成功してもらいたい。▼人間なら、どんな環境、条件であろうと希求すべき「共存(ともに各々らしく生きること)」を具現しているからです。
 (のり)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

鈴木崇久 松橋好徳 糸賀正俊

山口憲生 中野紀子(事務局)

URL: <http://hitachi-ko-rc.blue.coocan.jp>

E-mail: hitachi-ko-rc@nifty.com